



建築界のノーベル賞、プリツカー賞を受賞した建築家・伊東豊雄氏が
尾道市公会堂で瀬戸内海の建築の魅力と未来をかたる。

瀬戸内海文明圏建築シンポジウム

建築家・伊東豊雄

『瀬戸内文明圏の 建築の魅力とあらたな地域性へ』

- ・ 60 年代に訪れた瀬戸内建築
- ・ 大三島での活動
- ・ これからの建築へのビジョン

10 月 28 日 14:00 - 17:00

会場 **尾道市公会堂** **Free**

TOYO ITO

アクセス

場所：広島県尾道市久保 1-15-1

・ 電車ご利用の場合

JR 尾道駅から徒歩約 15 分

・ バス利用の場合

おのみちバス（東尾道方面、市民病院、瀬戸田、
因島行き）

→長江口バス停より徒歩 2 分

おのみちバス（長江経由：新尾道駅三美園如水
館、千光寺公園、びんご運動公園行き）

→長江口バス停より徒歩 2 分



主催

AISSU Architectural Institute of Setouchi Union

瀬戸内海文明圏「これからの建築と新たな地域性」創造研究会

問合わせ： 広島大学大学院工学研究科建築設計学研究室 TEL 090-7374-2618

伊東 豊雄氏 プロフィール

建築家。1941 年生まれ。1965 年東京大学工学部建築学科卒業。主な作品に、せんだいメディアテーク、TOD'S 表参道ビル、多摩美術大学図書館（八王子キャンパス）、2009 高雄ワールドゲームズメインスタジアム（台湾）、今治市伊東豊雄建築ミュージアム、ぎふメディアコスモス（岐阜県）等。日本建築学会賞作品賞、ベネチア・ビエンナーレ「金獅子賞（パビリオン賞）」、王立英国建築家協会（RIBA）ロイヤルゴールドメダル、朝日賞、高松宮殿下記念世界文化賞など受賞。2013 年、建築界のノーベル賞といわれるプリツカー建築賞を受賞。

後援

 **総合資格学院**